

わたぼうし家族会だより

2018年 第1号

暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いていますね。寒くて眠れなかったり、関節が痛んだり頭痛や体のしんどさで調子を崩されている方も多いのではないのでしょうか。

あたたかい飲み物・食べ物を摂って、重ね着や暖房をしっかりと体を冷やさないように気を付けてくださいね。あたたかい飲み物は体を温めるだけでなく脱水や喉の乾燥を防いでくれるので、風邪やインフルエンザにかかりにくくなる効果もあります。トイレが近くなるからと水分を控えがちになってしまうこの時期、特に気を付けてみてくださいね♪



先日行われた2018年第1回目の家族会は、新年の交流会ということでお弁当を購入してみんなで食事をしながら楽しくお話をしました。人数はいつもより少ない5名でしたが、そのぶんお互い距離が近く気軽に交流することができたかと思います。

今回も“慈恩”のお弁当を注文しました。去年と同じ内容のはず？ですが誰も覚えておらず（笑）、目にも新しく新鮮で美味しいお弁当でした。



お弁当を食べながら、最近の出来事、体や介護の話から世間話までたくさんのお話をしました。当日午前中に市内で起きた自動車事故の話題から高齢者や認知症者の車の運転の話になり、「運転できるのは

何歳までって決めるのも難しいよねえ」「免許返納しても、家に車があれば忘れて運転しちゃうだろうし…」「うちは、先生に運転をやめるよう言われたやろって言ったら納得してくれたけど、そうじゃない人もいるもんなあ…」と、皆様身近な問題として考えていらっしやいました。買い物や病院への移動でどうしても車が必要だったり、運転がその方の役割となっていたり、人前や講習の時にはしっかりした様子を見せることがあったりと、なかなかスムーズに進まない課題です。車の運転のほかにも、訪問販売や通販の電話、飛び込みの営業など家族が気付かないうちに本人が対応して契約してしまうという話も出ました。実際に経験した方もおり、クーリングオフや成年後見制度の利用など具体的な対応策もあがりました。

「あの時は大変だったわ～」と明るく話される方も、当時は本当に大変な苦勞をされてきたのだと感じます。全く同じではなくても似たような経験をしてきた者同士、お互いの大変さをしっかり分かっているからこそ明るく話せるのだと思います。過去を振り返って笑い話にしたり、今大変なことやつらい出来事、悩みを相談したりと、気軽に話ができる交流でした。

わたぼうしでは今年も、利用者さま・ご家族さまがより良い在宅生活を送れるようサポートさせていただきます。よろしくお願いいたします。

次回のご案内

下記の予定で開催します。
詳細は後日ご案内します。



【日時】 4月21日(土) 12:30~14:30
【場所】 ひまわりホール1 (予定)